

駒井 花子

8月8日(月)～16日(火)の9日間、天龍村暮らし体験ツアー「ななめに暮らす夏休み。3」を行いました。東京、京都、岐阜、愛知...一番遠いところはポーランド(!)から16名の方にご参加いただきました！初めて村に来てくれた人もイベントがあるたびに訪れてくれるリピーターの方も、ここでしか体験できない夏休みを思いっきり楽しみました！もちろんスタッフも思いっきり楽しみました！



1日目 公社でネギの畑の草抜きをお手伝い！お昼ごはんは美味しい夏野菜カレーをいただきました。お土産にとたくさんお野菜も分けていただきました！

2日目 川合で下見も兼ねて川遊び！

3日目 藍の生葉染めを体験！小学校上の遠山善治先生の畑で葉っぱを摘むところからやらせていただきました。そして講師の塩澤弘子先生(下伊那農業高校の先生)のご指導のもと、葉っぱをひたすらモミモミ...とっても綺麗な水色に染まって感動！それぞれの個性が色に現れていました。



4日目 旧福島小学校で水鉄砲大会！達人のもと世界に一つだけの水鉄砲が出来上がりました！お昼ご飯は流しそうめん〜午後からは校舎の中を使ってサバイバルゲーム！大人も子どももびちょびちょ！時間を忘れて走り回りました。遊んだ後はみんなでお掃除。綺麗になって福島小も喜んでくれたかな？

5日目 向方を満喫した1日。村松克一さんの畑でトマト収穫のお手伝いをしたり、村松武彦さんのお家で信州サーモンの養殖場を見学したり、そば打ち体験をさせてもらったり...夜は坂部でウェルカムパーティーを開いていただきました。美味しいご飯と美味しいお酒、坂部の方々の温かさを存分に感じました。

6日目 午前中は坂部の掛け踊りの準備をお手伝いして、午後からは川合でまき部！初めてよきを持つという人も
いる中、まき部のおじさ方にご指導いただいて薪割り体験しました！しっかり汗をかいた後はBBQ、そして肝試
し...暑さも忘れるこわ～い夜になりました。



7日目 午前中は左閑辺屋のプールで思いっきり遊んで、夕方からは坂部の伝統のお祭り「掛け踊り」に参加。実はわたしも初めて参加しました。男性陣はカッコいい白装束を、女性陣は可愛い浴衣を身にまとい、てんてこ舞いました。

8日目 お世話になった左閑辺屋とお別れして和知野川へ。川遊びするぞ〜と意気込んできたものの大雨にあい断念。夕方からは平岡のふるさと夏祭りに参加しました。ありが隊の夜店をお手伝い！盆踊りと花火も楽しみました。

9日目 朝からラフティング！天気もよく普段は見れない川からの天龍村の景色を楽しむことができました！このイベントに関わって下さったすべての方々、本当にありがとうございました！

ふるさと夏祭りに出店させてもらいました！ 柏原 亜希

8月15日に行われた“ふるさと夏祭り”に、ありが隊から広島風お好み焼き：天龍バージョンを出店させて頂きました！！広島風の焼き方では下から生地→キャベツ→そば→トッピング（今回はていざなすをサイコロ状に切って味付けしたものを乗せました）→玉子の順に重ねて焼き上げます。（広島風といっても地域やご家庭、お店によっては焼き上げる順番が違う事もありますが、今回は広島県尾道市周辺でよく作られている順番で焼き上げてみました。）そして、天龍×広島のコラボ商品にしたかったので、玉子の真ん中にていざなすをど〜ん！と乗付けてみました！！“熱を入れたていざなすのトロトロ感と玉子のトロトロ感がマッチして、とても食べやすいよ！”“この辺ではお好み焼きと言えば関西風が多いから珍しい！おいしいね”などなど、嬉しいコメントも沢山頂きました。



(↑2人フル稼働で鉄板と対峙中です)



初めての鉄板での調理の難しさにバタバタしてしまったり、予想以上に購入を希望してくれる方が多くて、急きょ焼く量を増やしたりとハプニングが多い1日でしたが、全部で68枚焼き上げ完売で閉店することが出来ました。購入して下さいの方々には、焼き上がりが遅くてだいぶお待たせしてしまったのに、笑顔で受け取りに来て下さったり、“ゆっくりでいいよ。頑張って”と暖かいお言葉をかけていただいたり。そのおかげで頑張れました！ありがとうございます。また、心配して焼いてる時に見守って下さったり、食べた後でも何度も声をかけに来て下さったりと、皆様の温かさを改めて感じれるひと時でした。関わって下さった皆様、本当にありがとうございました。

(↑ななめ参加者にも手伝ってもらいました♪)

さいきんの満月屋 駒井 花子

毎日暑い日が続いていますが...満月屋はとっても涼しいです～なぜなら！前回の新聞発行後、たくさんの夏布団が満月屋にやってきたからです。こんなに集まると思っていなかったので、本当にびっくり＆感動しました！お布団を提供してくださった、橘さん、熊谷高候さん、本当にありがとうございました！早速ゲストの方に使っていただいています！大切にに使わせていただきます。

そこで今回は、敷布団を分けていただける方を募集します！使っていないくて押入れで眠ったままの敷布団、ぜひ満月屋に分けていただけませんか？お心当たりのある方は**至急！090-5103-9971**かオーナーの**村澤雄大（090-6611-9993）**までお電話ください！どこまででも駆けつけます！

ちなみに…最近の満月屋、本オープンに向けてめきめきと最後の追い込みを見せています！遠山大樹さんに来ていただいて火災報知器と誘導灯をつけていただいたり、兼宗さんに網戸をつけていただいたり、熊鉄さんにトイレに洗面所をつけていただいたり、美里さんに天井にベニヤを貼っていただいたり…満月屋住人たちも床のニス塗りやトイレの鏡取り付けなど、できるところに手を加えていっています。

1日でも早く本オープンできるように頑張ります！
これからも満月屋をどうぞよろしくお願いいたします。



2016年 CM大賞 撮影がスタートしています！ 小柳 大祐

2014年から天龍村ありが隊が撮影をお手伝いしている長野朝日放送主催「ふるさとCM大賞」。3年前、一昨年と村を愛する皆さまの一致団結とたくさんのご協力のおかげで大賞に輝くことができました。また今年も撮影を行い、CMを作成したいと思います！そこで、村民の皆さまに今一度私たちの想いをお伝えしたいと思います。3年前、一昨年、去年とCMを作成し大賞に輝くこともあれば予選落ちすることもありました。しかし、本来の目的はCMで大賞をとることではありません。村民の皆さまが集まって、一緒になって一つの作品を生み出す、その過程こそが大切であり、私たちが目指すべきところです。もちろん今回も応募するからにはより良い作品を作り、大賞を目指したいと思います。それには村民の皆さまのご理解とご協力がとても大事です。ただ、私たちは1400人の天龍村の皆さんで集まって、楽しかったね、面白かったねと終わることが何よりも大切です。長々となってしまいましたが、2016年もCM大賞の撮影を行います。すでに何シーンかは多くの皆さまのご協力をいただき撮影を行うことができました。また今年も皆さまで、一つの作品を作りましょう！よろしくお願いします。

全体撮影日 9/10(土) 撮影時間は調整中の為、改めてご連絡します。

～七夕月、穂張り月の自力整体～ 河本雅美



<8/5,19 お昼の部・福祉センター>



<7/25,8/22 松島>

9月開催予定日です♪

お昼の部(水曜日) 13時半～
とき:9月7、14、21、28日
ところ:福祉センター2階
持ち物:タオルor手ぬぐい

夜の部(木曜日) 17時半～
とき:9月1、15日
ところ:福祉センター1階和室
持ち物:タオルor手ぬぐい

☆今月のうれしかったこと☆

松島で毎回参加の方がお休みされた日。はじめは「涼しい日は畑仕事したいって言ってたから今日はお休みなのかしら??」とみんなでお話していましたが、「ひょっとして忘れていたらかわいそうねえ。」と、その方の携帯や自宅に電話をされました。「日にちを勘違いしていたわ!! 何があっても自力整体優先よ!!」と大急ぎで途中参加してくださいました。自力整体のことを想ってくれる気持ちがとても嬉しかったのと、みんなで気遣い合うコミュニティにとっても感動しました。整体後のお茶タイムで言いたいことを言い合って、大笑いできる松島地区のみなさんの関係がとても素敵だと感じました。

清水の山ゆり、無事に咲き終わりました！ 柏原 亜希

昨年の秋に植えて、今年の7月に見事に開花してくれた山ゆり達。蕾をつけたほとんどの枝は無事に咲き終わったので現在はお花はありませんが、緑の茎が徐々に茶色くなってきている所です。山ゆりは花が終わってから茎が枯れるまでの間に光合成が行われ、この期間中に地下の球根が成長するそうです。花が咲いている時は強い日差しから山ゆり達を守ってくれていた下草達ですが、花が終わったので全部刈っちゃいます。今度は栄養になってもらおうと思います♪そして、茎が完全に枯れると腐葉土を入れて来年春までの冬越しをさせます。

昨年の秋～今月までの間、様々な方が山ゆりを気にかけて下さいました。お声かけ頂いた皆様、ありがとうございました。これから来春までしばらくの間、地上では山ゆりの成長は見えなくなりますが、来年に向けてお手入れを続けていきたいと思っています。今後とも暖かく見守って頂けると嬉しいです。



～天龍村雑穀プロジェクト～ 河本雅美



雑穀でお世話になっている大河内に通って三年目。大河内地区の掛け踊りの存在を初めて知りました。特に大河内の掛け踊りは、下伊那地区に伝わる掛け踊りの中でも最も古い形式を残していて、新盆宅で踊る風習があるのは大河内だけだそうです。マイクを使わない生唄に笛に太鼓。



みんなで唄や踊りの記憶をたぐりよせながら、お月様に照らされて踊りました。昔は、盆踊りの唄を唄いながら、田んぼの草取りをして当日に備えて練習をしていたそう。地区を挙げて守るお盆の伝統行事。またひとつ大河内の魅力を知ることができました。

～唐箕(とうみ)を譲っていただける方を探してます!!～



大河内の雑穀畑は、雑穀も雑草も元気に育っています!! いよいよ来月には収穫の時期を迎えられそうです。この2年間は収穫後、手作業での実と殻の選別にとても苦労し、たくさんの方にご協力をいただきました。

(↑昨年までのみんなで手作業をしている時の様子です。)

手作業の場合、時間が沢山かかる割に作業がはかどりません。また、ど素人の私の力量では大切な実も沢山飛ばしてしまっているのが現状です。しかし同じ作業でも、唐箕を使えば格段に速く行える上に、飛んでしまう実も少量で防ぐことが出来ます。少しでも多くの実を製品の段階まで確実に変えていきたいので、唐箕(とうみ)を譲って頂ける方を探しています!!



←唐箕(とうみ)のイメージ図です。形やメーカーにこだわりは有りませんので、使わせてもらえそうなものがありましたら、ご連絡をお待ちしています。よろしくお願い致します。

(河本雅美 連絡先 090-2038-4668)